

**「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく
荒川水系（東京都）の減災に係る取組方針
平成29年度実施状況**

平成30年5月28日

荒川水系(東京都)大規模氾濫に関する減災対策協議会

減災のための目標

■平成33年度までの今後5年間で達成すべき目標

荒川下流域の地形・社会特性を踏まえ、荒川水系（東京都）で発生し得る大規模水害に対し、

『少なくとも命を守り、社会経済に対して壊滅的な被害が発生しないこと』

を目指す。

■上記目標達成に向けた主な取組

荒川（東京都）における災害防止を目標として、河川管理者が実施する堤防整備等の洪水を河川内で安全に流す対策に加え、以下の取組を実施。

- （１）命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組**
- （２）洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための取組**
- （３）一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための取組**

荒川水系（東京都）大規模氾濫に関する減災対策協議会

目的

平成27年9月関東・東北豪雨による大規模氾濫を踏まえ、河川管理者、都、区等が連携し、**減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進**することにより、荒川（東京都）において氾濫が発生することを前提として社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目指す。

参加機関

- | | | | |
|-------------|--------|-------|-----------------|
| ・ 内閣府 | ・ 東京都 | ・ 墨田区 | ・ 葛飾区 |
| ・ 荒川下流河川事務所 | ・ 千代田区 | ・ 江東区 | ・ 江戸川区 |
| ・ 荒川上流河川事務所 | ・ 中央区 | ・ 北区 | ・ 東京消防庁（オブザーバー） |
| ・ 二瀬ダム管理所 | ・ 港区 | ・ 荒川区 | |
| ・ 水資源機構 | ・ 文京区 | ・ 板橋区 | |
| ・ 東京管区气象台 | ・ 台東区 | ・ 足立区 | |



第1回協議会（平成28年6月22日）



第2回協議会（平成28年9月29日）



第3回協議会（平成29年5月19日）

1) 大規模氾濫減災協議会の設置

- ・平成30年出水期までに、既に設置されている「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく協議会を、改正水防法に基づく「大規模氾濫減災協議会」へ移行。水防法の改正を受けて、「地域の取組方針」を再確認し、減災対策を充実。
- ・毎年、協議会を開催して取組状況をフォローアップし、必要に応じて「地域の取組方針」の見直しを実施。
- ・協議会の取組内容等についてホームページ等で公表。

2) 洪水を河川内で安全に流すための取組

■洪水を河川内で安全に流す対策

- ・優先的に実施する堤防整備（橋梁部周辺対策）
- ・堤防整備
- ・橋梁対策等の実施

3) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

① 命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組

■ 基盤整備

- ・円滑かつ迅速な避難に資する施設（避難先、防災行政無線等）を整備
- ・危機管理型水位計や量水標及び、河川監視用カメラ等の設置
- ・長期的な水位予測が可能なシステムの整備
- ・区庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）
- ・ICTを活用した洪水情報の提供

■ 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

- ・想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図の策定・公表
- ・想定最大規模の降雨を対象とした氾濫シミュレーションの公表
- ・浸水特性を考慮した避難計画策定
- ・広域避難計画等を反映した水災害ハザードマップの策定、周知、活用
- ・日常から水災害意識の向上を図り、迅速な避難を実現するため、まるごとまちごとハザードマップの整備
- ・要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施
- ・隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等
- ・広域避難を踏まえた避難勧告等の発令基準の見直し

■ タイムラインの策定、運用

- ・荒川タイムラインの策定・運用
- ・実践的な訓練の実施
- ・気象情報の改善（水害時の情報の入手のしやすさをサポート）を実施
- ・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）

■ 防災教育や防災知識の普及

- ・水害時の事前準備に関する問合せ窓口の設置
- ・小中学校を含む防災教育の促進
- ・教員を対象とした講習会の実施
- ・出前講座等を活用した講習会の実施
- ・効果的な「水防災意識社会」再構築に役立つ広報や資料作成の実施
- ・区民等に向けた河川情報の発信の工夫・改善、区民向け周知
- ・《再掲》気象情報の改善（水害時の情報の入手のしやすさをサポート）を実施
- ・風水害の体験型訓練の実施
- ・職員の出水時の知識・経験の継承

■ 垂直避難者の発生を踏まえた被害低減の対策

- ・垂直避難のリスク周知や広域避難の必要性の啓発に向けた取組の実施
- ・垂直避難者の被害の低減に向けた対策を実施

3) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための取組

■危機管理型ハード対策

- ・堤防天端保護の実施

■効果的な水防活動を行うための水防体制強化

- ・消防機関等との連絡体制の再確認と伝達訓練の実施・連携、協力に関する検討
- ・重要水防箇所の見直し、水防資機材の確認及び共同点検の実施
- ・毎年、関係機関が連携した実働水防訓練を実施
- ・水防活動の担い手となる消防団や水防協力団体の募集・指定促進・水防に関する広報の充実（水防団確保に係る取組）
- ・迅速な水防活動を支援するため新技術を活用した水防資機材等の配備
- ・排水施設の耐水化を実施

■庁舎や災害拠点病院等の自衛水防の推進に関する事項

- ・《再掲》区庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）
- ・区庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実

■減災・防災に関する国の支援

- ・災害時及び災害復旧に対する支援
- ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化

③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための取組

■施設の耐水化

- ・《再掲》排水施設の耐水化を実施
- ・《再掲》区庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）

■排水計画作成及び訓練の実施

- ・氾濫水を迅速に排水するため、排水施設情報の共有・排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画（案）の作成
- ・排水施設、排水資機材の運用方法の改善及び排水施設の整備等
- ・浸水被害軽減地区の指定
- ・排水ポンプ車出動要請の連絡体制を整備し、排水計画に基づく排水訓練の実施

取組方針の主な実施状況（平成29年度）

1) 洪水を河川内で安全に流す取組

■洪水を河川内で安全に流す対策

○優先的に実施する堤防整備（橋梁部周辺対策）

- 橋梁部周辺部の局所的に堤防が低い箇所の暫定対策を、3箇所を実施（関東地方整備局）

西新井橋
上流左岸

対策前



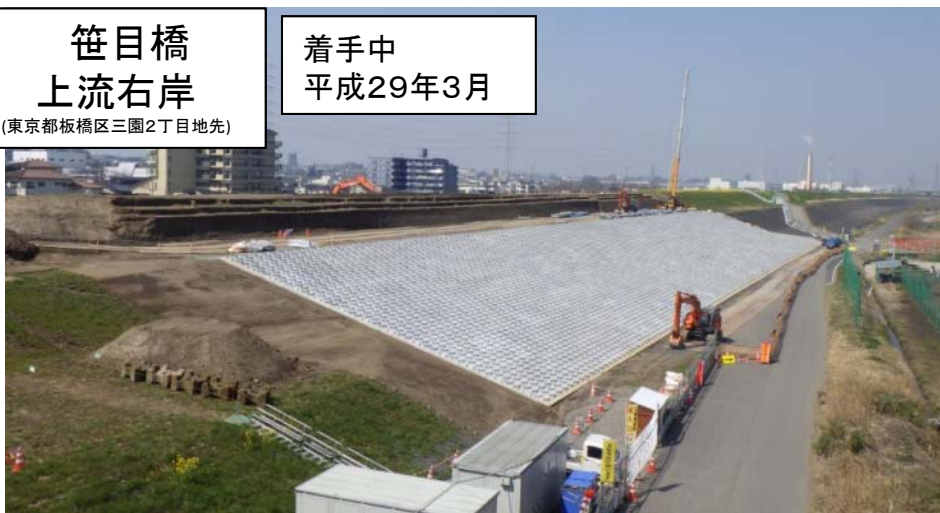
対策後



笹目橋
上流右岸

(東京都板橋区三園2丁目地先)

着手中
平成29年3月



平成29年11月末現在



○堤防整備

- 必要な堤防断面を満たしていない区間の堤防のかさ上げや堤防の拡幅を実施(関東地方整備局)

対策前



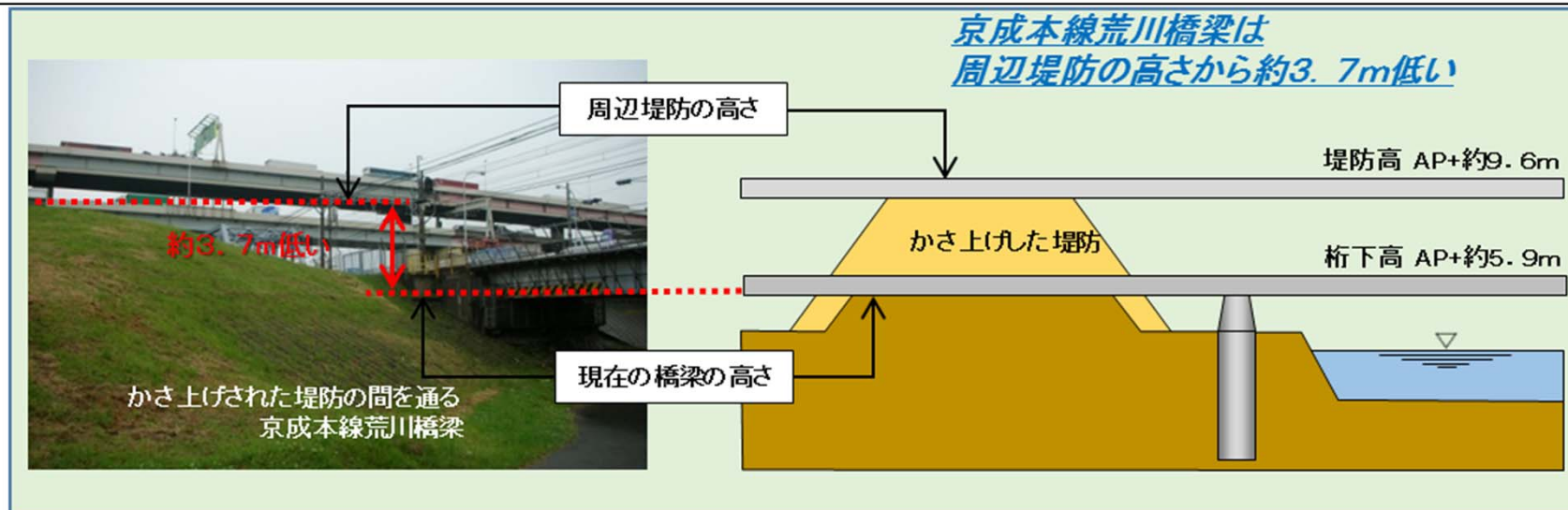
中堤築堤
(東京都江戸川区西葛
西一丁目地先)

対策後



○橋梁対策等の実施

- 京成本線橋梁架替のための地元説明及び用地測量を実施(関東地方整備局)



2) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

①命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組

■基盤整備

○円滑かつ迅速な避難に資する施設（避難先、防災行政無線等）を整備

- ・災害時の通信環境を確保し、帰宅困難者等が情報を取得できるよう災害時退避場所等にWi-Fi 環境を整備（千代田区）
- ・高所カメラを2台増設し、合計4台となった。防災行政無線をデジタル化した。（中央区）
- ・屋外スピーカーについて、2箇所増設工事を行った。また、設置施設の改修等に伴い、2箇所の移設工事を実施（文京区）
- ・防災行政無線子局の増設（4基）及び高性能スピーカーへの付け替え（1基）を実施（江東区）
- ・防災行政無線のデジタル化について、親局1局、子局10局の増設を行った。（足立区）

2) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための取組

■庁舎や災害拠点病院等の自衛水防の推進に関する事項

○区庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）

- ・庁舎及び災害拠点病院に防災無線を配備し、定期的に通信訓練を実施（墨田区）

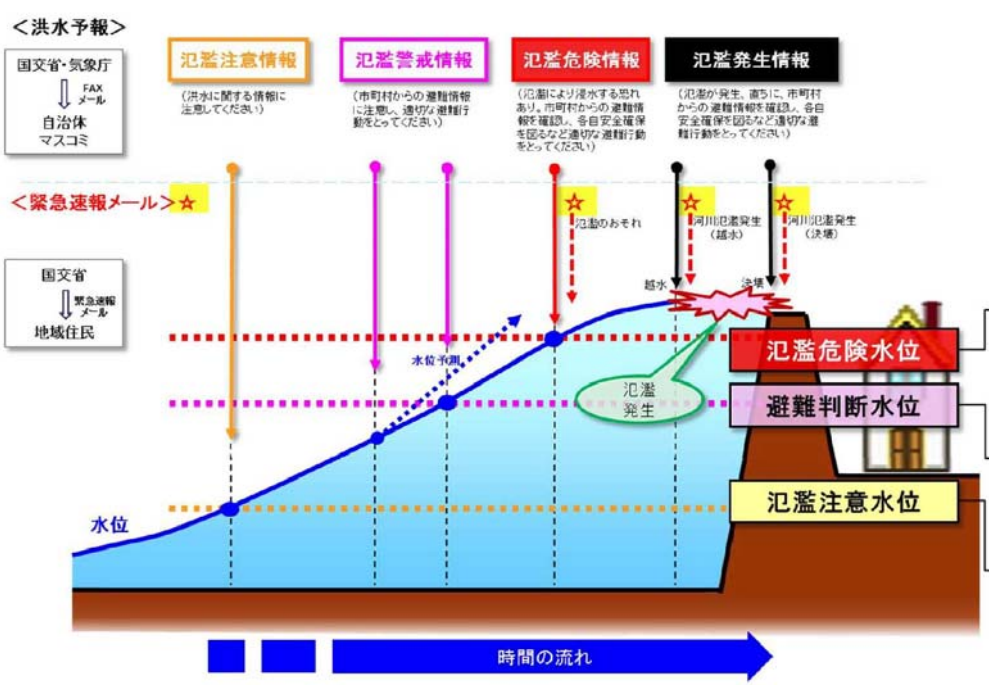
○ ICTを活用した洪水情報の提供

- 緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信システム整備を実施(関東地方整備局)

洪水情報のプッシュ型配信イメージ



「洪水予報」と「緊急速報メールによる洪水情報」の発表タイミング



配信文案例

① 河川氾濫のおそれ	②-i 河川氾濫発生 (河川の水が堤防を越えて流れ出ている時)	②-ii 河川氾濫発生 (堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出している時)
【見本】 (件名) 河川氾濫のおそれ (本文) ○○川の○○(○○市○○)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。 本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。 (国土交通省)	【見本】 (件名) 河川氾濫発生 (本文) ○○川の○○市○○地先(左岸、東側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出しています。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。 本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。 (国土交通省)	【見本】 (件名) 河川氾濫発生 (本文) ○○川の○○市○○地先(左岸、東側)付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出しています。防災無線、テレビ等により自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。 本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。 (国土交通省)

<水位の位置づけ>

- 【氾濫危険水位】**
 - ・市町村長の避難勧告等の発令判断の目安
 - ・住民の避難判断の参考になる水位
- 【避難判断水位】**
 - ・市町村長の避難準備・高齢者等避難開始の発令判断の目安
 - ・住民の氾濫に関する情報への注意喚起
- 【氾濫注意水位】**
 - ・水防団出動の目安

2) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

① 命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組

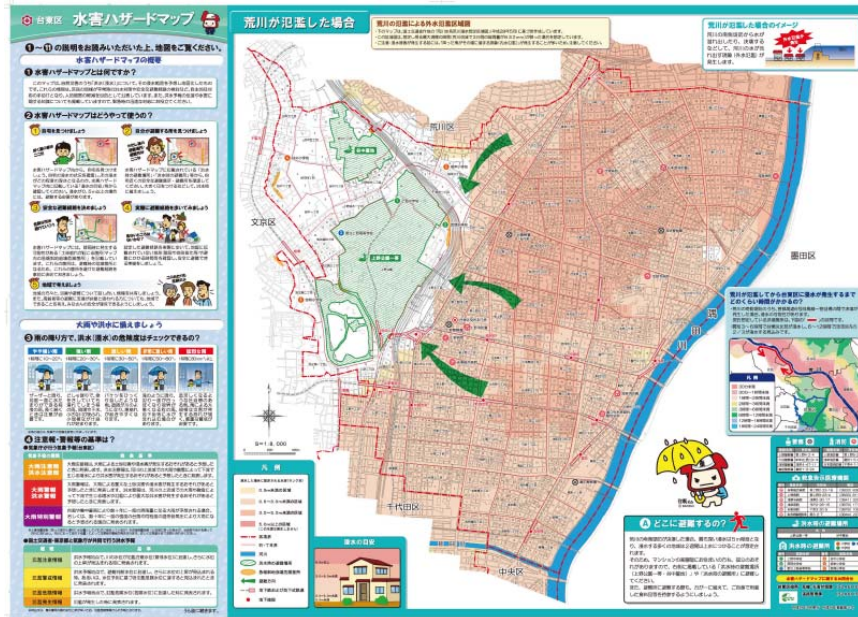
■ 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

○ 浸水特性を考慮した避難計画の策定

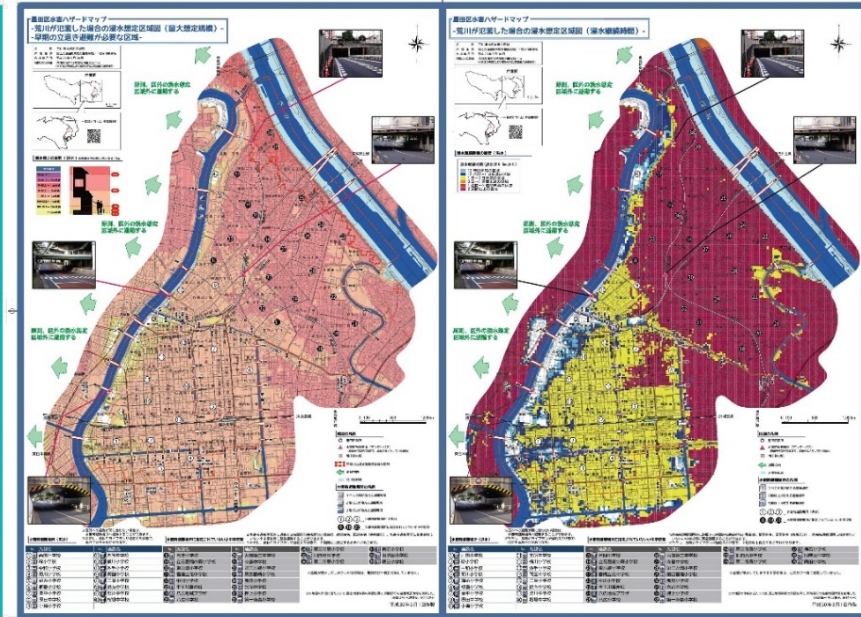
- 避難計画策定のため、被害状況を整理し、全庁的に情報を共有した(中央区)
- 区内の浸水想定区域に基づき、荒川外水氾濫時の指定避難所及び避難勧告等の発令基準を定めた(文京区)
- 東京都と連携して上野地区及び浅草地区における地下街の浸水対策協議会を設置し、地下街等浸水対策計画を作成(台東区)
- 広域避難の具体化に向け、避難情報の発令基準を検討中(墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区)

○広域避難計画等を反映した水災害ハザードマップの策定、周知、活用

- 平成30年の出水期までの発行に向けて作業中(中央区、江東区、足立区、葛飾区)
- 平成29年10月に荒川水系における浸水想定区域を反映したハザードマップを作成(文京区)
- 「想定し得る最大規模」の洪水想定に基づき、水害ハザードマップを作成、全戸配布した(台東区)
- 荒川の浸水想定区域等の見直しに伴い、水害ハザードマップを更新を実施(墨田区)



台東区水害ハザードマップ



墨田区水害ハザードマップ

文京区水害ハザードマップ
(一部抜粋)

○日常から水災害意識の向上を図り、迅速な避難を実現するため、 まるごとまちごとハザードマップの整備

- 協定に基づき、河川氾濫時の浸水深を示した看板を電柱に設置している（足立区）



浸水深を示した看板を電柱に設置（足立区）

○要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施

- 荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会【Cブロック】～要配慮者利用施設の避難確保計画作成等を支援～を実施（板橋区）
- 水防法改正により、地域防災計画に記載されている要配慮者施設については、避難確保計画の策定を行うとともに、定期的な訓練の実施を促した。（江東区）
- 庁内検討会及び施設管理者への説明会を実施。施設一覧を地域防災計画に掲載し、対象施設を確定。（足立区）
- 施設類型ごとに避難確保計画の雛形を作成して、説明会を実施（葛飾区）

要配慮者利用施設の避難確保計画作成等を支援する専門部会を実施（板橋区）



【有床医療機関編】

洪水時の避難確保計画

要配慮者施設の名称

建物の所在地

平成 年 月 日 作成

※この計画は、外水氾濫（河川の洪水）を想定したものです。洪水を引き起こすような数十年～数百年に一度の規模の猛烈な台風の接近は、洪水発生前の数日前から気象予報で知ることができます。そのため、事前に洪水時の行動計画を定めることで、被害を小さく抑えられます。

※1時間あたり50mmを超える大雨が続くと、下水の処理能力を越えて、マンホール等から水が溢れる内水氾濫が発生します。内水氾濫時には、浸水をして比較的時間で水が引くため、必要に応じて2階以上へ避難をしてください。

←避難確保計画の雛形
（有床医療機関編）（葛飾区）

添付ファイル

- [避難確保計画の雛形【有床医療機関編】（Word 357.5KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【老人ホーム・老健・障害者入所施設編】（Word 357.5KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【認知症グループホーム等編】（Word 357.5KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【障害児入所施設編】（Word 357.0KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【公立小・中学校編】（Word 347.5KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【私立学校編】（Word 350.0KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【保育施設・児童発達支援施設編】（Word 357.5KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【保育ママ編】（Word 348.5KB）](#)
- [避難確保計画の雛形【児童養護施設編】（Word 345.0KB）](#)
- [対象施設一覧（PDF 202.8KB）](#)
- [避難確保計画の記入要領（Word 20.8KB）](#)
- [災害情報伝達システムについて（Word 35.5KB）](#)
- [災害情報伝達システム登録申込書（Word 30.5KB）](#)

PDFファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。お持ちでない方は、[アドビシステムズ社のサイト](#)（新しいウィンドウで開きます）からダウンロード（無料）してください。

このページに関するお問い合わせ

危機管理課 災害対策係
〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 葛飾区役所5階 503番窓口
電話：03-5654-8572 ファクス：03-5698-1503
✉ Eメールでのお問い合わせはこちらの専用フォームをご利用ください。

葛飾区ホームページに避難確保計画の雛形を添付し公開している（葛飾区）

○隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等

- ・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」において、広域避難先の考え方等について整理した。（内閣府）
- ・「江東5区広域避難推進協議会」にて、内閣府や東京都等と協力して、検討をしている。（墨田区）
- ・東京都が主催する広域避難に係る会議等に参加し、他区との情報共有を実施した。（荒川区）
- ・江東5区広域避難推進協議会において検討中。（江戸川区）



江東5区広域避難推進協議会



江東5区広域避難推進協議会幹事会

○広域避難を踏まえた避難勧告等の発令基準の見直し

- ・避難勧告等の発令に参考となるデータを整理・検討（関東地方整備局）
- ・避難勧告に係る避難計画策定のため、被害状況を整理し、全庁的に情報を共有した。（中央区）
- ・江東5区広域避難推進協議会において検討中。（江戸川区）

2) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

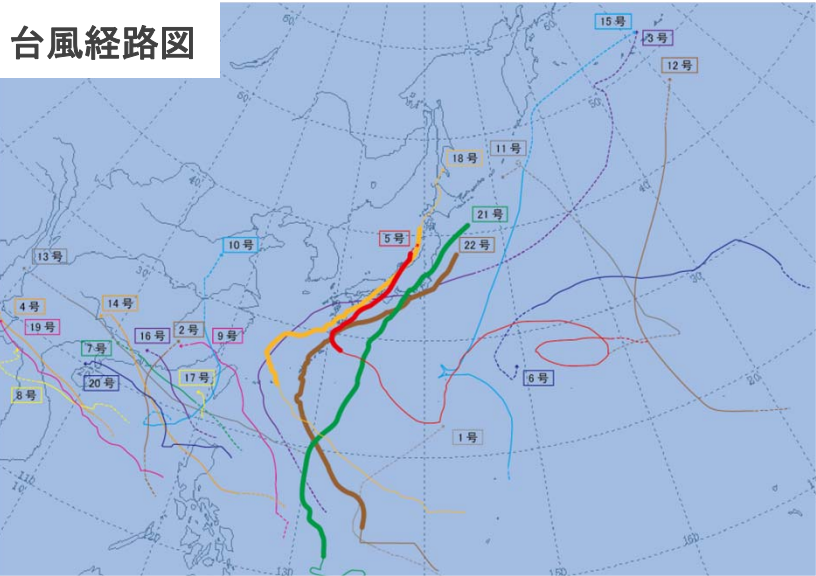
①命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組

■タイムラインの策定、運用

○荒川下流タイムラインの策定・運用

- ・H29年度出水期に運用し、4回適用、運用後ふり返りを実施（全機関）
- ・タイムライン専門部会において、荒川下流タイムラインの体裁の修正等を検討。継続して実施予定（全機関）

台風名	荒川下流タイムライン適用期間(適用日数)	適用終了時の TLレベル (目安の時刻)
第5号	8月4日(金)～8月8日(火)（5日間）	1－1(－48H)
第18号	9月13日(水)～9月18日(月・祝)（6日間）	1－1(－48H)
第21号	10月18日(水)～10月23日(月)（6日間）	1－2(－30H)
第22号	10月25日(水)～10月30日(月)（6日間）	1－1(－48H)



-96H	台風による日本への影響の可能性	21	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状況の共有
		25	氾濫発生に備えた対策	被害規模の想定(確認)
		26	台風情報の発表と収集・確認(日本への影響の可能性等)	台風情報および気象情報の発表、収集・確認
		27	体制の構築・確認	体制の構築・確認
		28	-1 河川関連施設の巡視・点検	河川管理施設の点検等 河川利用者等(ホームレス含む)への事前周知注意喚起等
		29	-1 -2	災害対応に係る事項の事前確認・準備 災害対策用資機材、復旧用資機材の確認 災害対応に係る事項の事前確認・準備
-72H	台風による首都圏への影響の可能性	23	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状況の共有
		27	台風情報の発表と収集・確認(首都圏への影響の可能性等)	台風情報および気象情報の発表、収集・確認
		29	体制の構築・確認	今後の人員配置の確認 今後の応援体制等の確認
		32	体制の構築・確認	体制の構築・確認
		35	施設・危険箇所の点検	危険箇所の点検
		36	災害対応に係る事項の事前確認・準備	土のう等止水・防水資機材等の準備
		37	福祉施設からの避難の必要性検討のための情報収集	台風情報および気象情報の収集(通所・入所施設共通)
		38	河川区域内の状況確認	河川区域内の状況確認
		39	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状況の共有
		40	台風・気象情報の発表と収集・確認及び雨量・河川水位の収集・確認	台風情報および気象情報の発表、収集・確認 台風説明会の開催・参加
-48H	台風による首都圏への接近	44	流域全体の水文(雨量・河川水位)観測所情報のHP情報提供・収集・確認	流域全体の水文(雨量・河川水位)観測所情報のHP情報提供・収集・確認
		45	施設・危険箇所の点検	危険箇所の点検
		46	災害対応に係る事項の事前確認・準備	災害対応に係る事項の事前確認・準備
		48	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状況の共有
-30H	水防団待機水位(岩淵) 水防警報(準備)岩淵	49	水防警報の発表・伝達	水防警報(待機・準備/岩淵)の発表・伝達
		53	体制の構築・確認	体制の構築・確認
		54	災害対応に係る事項の事前確認・準備	災害対応に係る事項の事前確認・準備
		55	体制の構築・確認	体制の構築・確認



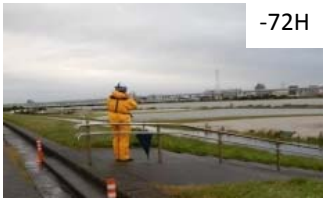
機械設備動作確認(岩淵水門)



河川敷での事前注意喚起



備蓄資材の現地確認



職員による河川巡視

○実践的な訓練の実施

- 東京消防庁・足立区合同総合水防訓練に参加したほか、情報伝達訓練として、利根川・荒川・多摩川洪水予報連絡会による洪水予報伝達演習を実施（気象庁）
- H30年3月17日、水防図上訓練を実施した（葛飾区）



【日 時】
平成30年3月17日（土）
【場 所】
区役所5階庁議室
【参加者】
43人
（防災課20人、
都市整備部23人）
【内 容】
第一部：座学
第二部：図上訓練



水防図上訓練（葛飾区）

○気象情報の改善（水害時の情報の入手のしやすさをサポート）を実施

- 「危険度の色分け」「警報級の可能性」「危険度分布」の提供開始、大雨・洪水警報等の改善を実施（気象庁）

危険度の高まりを伝える情報

- 「危険度の色分け」
警報・注意報の発表時に、現象が予想される期間を色分けして、危険度の高まりを伝える情報
- 「警報級の可能性」
天気予報の発表（5時、11時、17時）に合わせて発表し、「明日まで」及び「明後日以降」の警報級の現象となる可能性を「高」や「中」で伝える情報

- 平成29年5月17日から提供を開始
- 自治体、関係機関等に説明
- さらに、メッシュ情報の技術を活用して気象情報を改善（平成29年7月）
- 「危険度分布」の提供
- 大雨・洪水警報を改善



気象警報・注意報

表示イメージ

平成〇〇年〇月5日18時27分 横浜地方気象台発表
 神奈川県注意警戒事項
 神奈川県では、6日昼前まで土砂災害や河川の増水に警戒してください。
 =====
 横浜市【発表】大雨（土砂災害）、洪水警報
 【継続】雷、強風、波浪、高潮注意報
 6日朝までに暴風警報に切り替える可能性が高い
 6日明け方までに波浪警報に切り替える可能性が高い

横浜市		今後の推移(■特別警報級 ■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象
発表中の 警報・注意報等の種別		5日		6日								
		18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21		
大雨	(浸水害) 1時間最大雨量(ミリ)	40	40	40	70	70	70				浸水注意	
	(土砂災害)										土砂災害警戒 土砂災害警戒情報発表中	
洪水	(洪水害)										はん濫	
強風	風向	陸上	20	20	20	20	28	28	20	20	20	以後も注意報級
	風速 (メートル)		23	23	23	23	30	30	23	23	23	以後も注意報級
波浪	波高(メートル)	2.5	2.5	2.5	3.5	4.0	4.0	4.0	3.5	3.5	以後も警報級 うねり	
高潮	潮位(メートル)	0.7	1.0	1.2	1.5	1.5	1.5	1.5			ピークは6日3時頃	
雷											竜巻、ひょう	

各要素の予報値は、確度が一定に達したものを表示しています。

警報級の可能性

今後の危険度の高まりを
即座に把握

神奈川県東部の警報級の可能性
 東部では、6日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

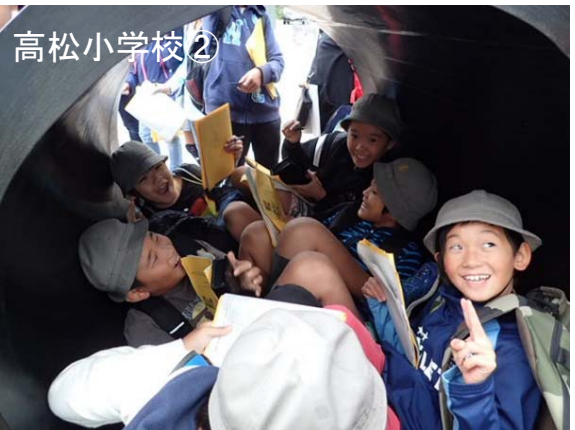
神奈川県東部		〇/5 17:00発表						〇/5 17:00発表			
種別		5日		6日				7日	8日	9日	10日
		明け方まで		朝～夜遅く							
		18-24	0-6	6-12	12-18	18-24					
大雨	警報級の可能性	高		高				—	—	中	—
暴風	警報級の可能性	—		高				—	—	中	—
波浪	警報級の可能性	高		高				高	—	中	—
[高]:警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。 [中]:[高]ほど可能性は高くないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況。											

[高]: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。
 [中]: [高]ほど可能性が高くないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況。

2) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組
①命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組
■防災教育や防災知識の普及

○小中学校を含む防災教育の促進

- ・荒川下流の小学生(さくら小学校・高松小学校)の現地見学の中でダムの防災操作について教育を実施(水資源機構)
- ・「東京防災」を活用した啓発支援に取り組んでいる。「水害の基礎知識や早期避難の重要性について、映像とワークシートを作成し、都民の意識啓発に活用」(東京都)



映像、ワークシートを作成(東京都)

大人向け

子ども向け(小学校 高学年)

大雨や台風から命を守るために!!

水害について学ぶ

中学生以上(大人向け)と小学生(子供向け)の2種類

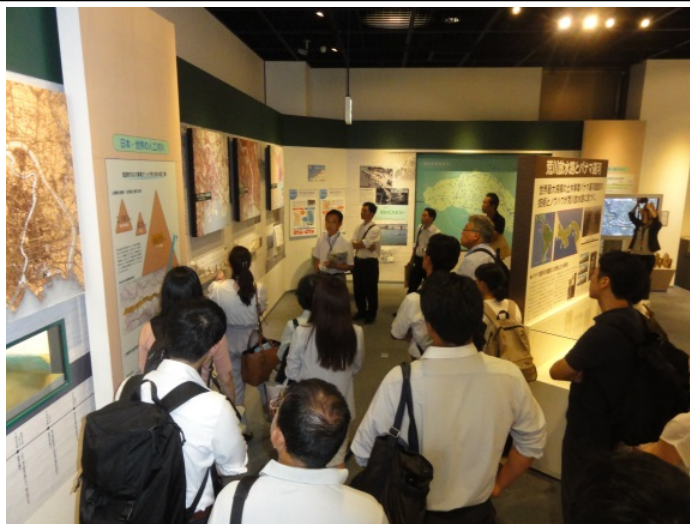
再生形式は、日本語・日本語字幕・英語字幕の3種類を作成

※中学生以上(大人向け)の映像です。

現地見学の中で防災操作について説明(水資源機構)

○教員を対象とした講習会の実施

- 地元(北区)の教職員を対象とした防災研修会を実施(関東地方整備局)
- 荒川下流の小学生(さくら小学校・高松小学校)の現地見学の中で同行してきた教員に対しても防災操作について説明を実施(水資源機構)
- 避難所となる各学校で開催される連絡会等において、教職員や町会役員を対象に講習を実施
(2校)(江東区)



教職員を対象とした防災研修会 (関東地方整備局)

○出前講座等を活用した講習会の実施

- 地元の小学校で出前講座を実施(水資源機構)
- 要請により区民等を対象とした講習会を実施(10回)(江東区)

○出前講座等を活用した講習会の実施

- 地元の小学校で出前講座を実施(水資源機構)
- 要請により区民等を対象とした講習会を実施(10回)(江東区)



地元の小中学校で出前講座を実施(水資源機構)

○効果的な「水防災意識社会」再構築に役立つ広報や資料作成の実施

- 「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、大規模・広域避難に関する住民向けのパンフレットを作成した。(内閣府)
- えどがわ区民ニュースにおいて、大規模水害時における広域避難の必要性を啓発するための特集号を作成(江戸川区)
- 平成29年6月の区報にて「水害への備え」を広報した。(墨田区)



2 墨田区のお知らせ すみだ

日頃の準備が大切です 水害への備え

■「土のうステーション」の活用

台風や大雨の時には、玄関前などに土のうを積み重ねて置くことで、家屋等の浸水被害を軽減することができます。区では、土のう(1袋約5kg)を自由に使える「土のうステーション」を設置しています。台風等の際には、土のうステーションから必要個数をお持ちのうえ、ご活用ください。

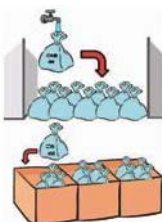
土のうステーション設置場所

若宮公園(本所2-2-19)
吾儒西公園(八広6-53-16)
立花公園(立花1-27-5)
錦糸堀公園(江東橋4-17-1)
ふじのき公園(東向島2-7-5)
つばき公園(墨田5-33-9)
平井橋水防倉庫(立花3-29-10)
菊川公園(立川4-12-21)
横川公園(東駒形4-18-21)
業平公園(業平2-3-2)
東墨田公園(東墨田3-4-14)
隅田児童遊園(墨田4-23-12)

●菊川公園・横川公園・業平公園・東墨田公園・隅田児童遊園の各園は、7月中旬に設置予定

■「簡易水のう」の活用

土のうに代えて、ごみ袋に水を入れた「簡易水のう」も、家屋等の浸水被害の軽減に役立ちます。簡易水のうは、ダンボールに入れて使うと強度が増し、より効果的です。



■「墨田区洪水・都市型水害ハザードマップ」の確認

区では、「墨田区洪水・都市型水害ハザードマップ」を配布しています。いざという時に備えて、お住まい等の地域が浸水しやすいかどうかを事前に確認しておきましょう。

【配布場所】都市整備課(区役所9階)、各出張所
*区ホームページからも出力可

■雨ます付近の清掃

雨ますの上に物が置かれていたり、付近にゴミがあったりすると、流入口が塞がれ、大雨の時に道路に水がたまる原因となります。日頃の雨ます付近の清掃にご協力をお願いします。

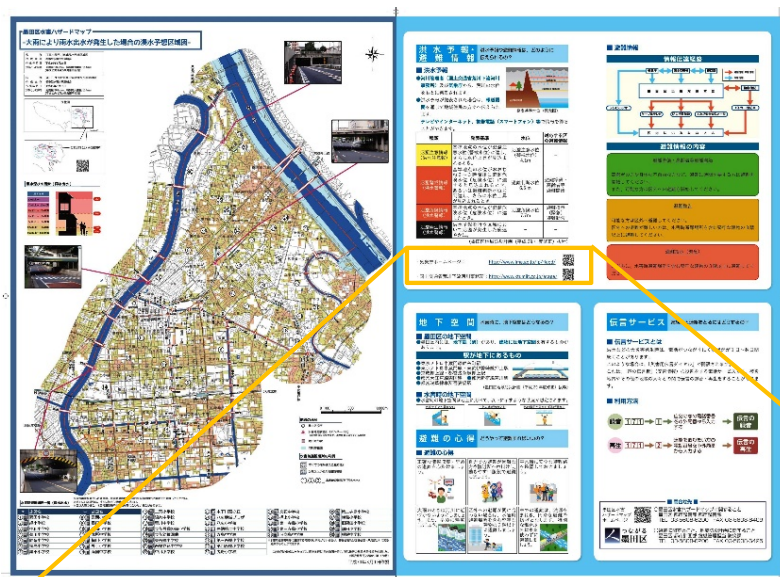
【問合せ】都市整備課庶務・水防担当 ☎5608-6290



手交式:「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難に関する基本的な考え方(報告)」(内閣府)

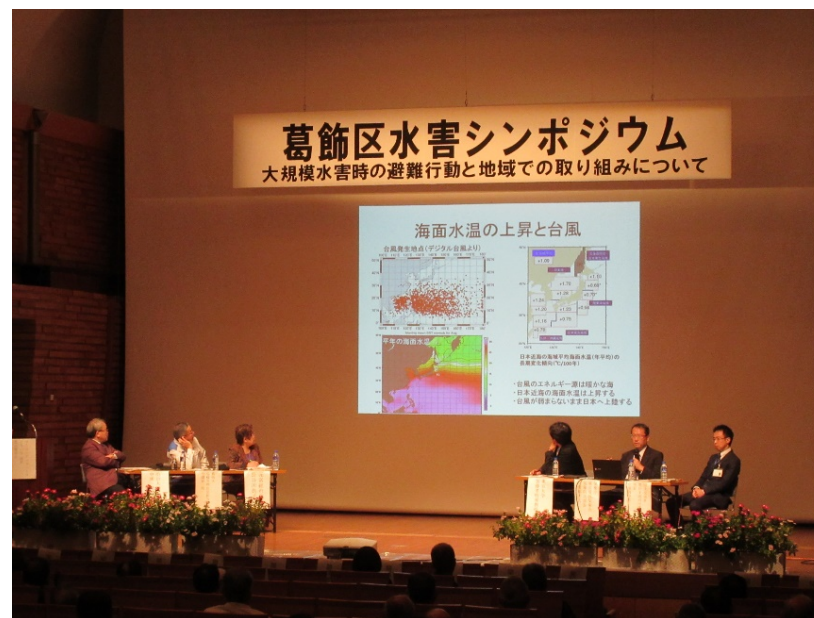
○区民等に向けた河川情報の発信の工夫・改善、区民向け周知

- 「危険度を色分けした時系列」及び「警報級の可能性」の提供を5/17に開始すると共に、メッシュ情報を活用した大雨、洪水注意報警報の改善を7/4に実施し、HPや防災イベントを通じて区民に周知（気象庁）
- 水害ハザードマップに河川情報発信元のQRコードを掲載予定（墨田区）
- ホームページ、登録制メール配信システム、登録制自動電話案内システム等で水位情報等を案内を実施。区防災アプリで河川水位や河川の映像をリアルタイムで確認できるよう整備している。（足立区）
- 自治町会の防災部長等を対象に、水害シンポジウムを開催（葛飾区）



墨田区水害
ハザードマップ
情報面
(墨田区)

- ・気象庁ホームページ：<http://www.jma.go.jp/jp/flood/>
- ・国土交通省荒川下流河川事務所：<http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>



葛飾区水害シンポジウム
【日 時】平成29年10月7日（土）
【場 所】かつしかシンフォニーヒルズ

○風水害の体験型訓練の実施

- 水防訓練の中で、東京都下水道局の協力を得て水圧ドア体験を実施（江東区）
- 水防訓練において区民が参加できる水圧ドア体験を実施（江戸川区）

○職員の出水時の知識・経験の継承

- 「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討内容を踏まえ、研修等により大規模水害に関する課題や教訓等を紹介した。（内閣府）
- 水害時の写真を展示するなどして、当時の経験を風化させないように啓発を実施（江東区）
- 緊急配備体制研修、水防工法訓練、重機操作訓練等を実施（足立区）



重機操作訓練（足立区）

3) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

① 命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組

■ 垂直避難者の発生を踏まえた被害低減の対策

○ 垂直避難のリスク周知や広域避難の必要性の啓発に向けた取組の実施

- ・ 江東5区広域避難シンポジウムを実施（墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区）



江東5区広域避難シンポジウム

【日時】平成29年9月9日（土）

【場所】すみだリバーサイドホール

○垂直避難者の被害の低減に向けた対策を実施

- 浸水想定データの提供（関東地方整備局）
- 避難用ボートのメンテナンス・操作訓練を定期的実施（江東区）
- 本田消防団に6艇、金町消防団に3艇ゴムボートを貸与しているため、ボート活用訓練の成果等について検証した（葛飾区）

3) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための取組

■危機管理型ハード対策

○堤防天端保護の実施

- 板橋区舟渡地先などにおいて堤防天端保護工を実施(関東地方整備局)

対策前



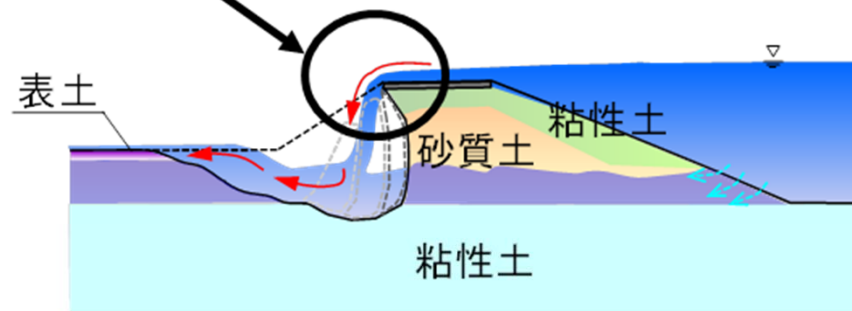
対策後



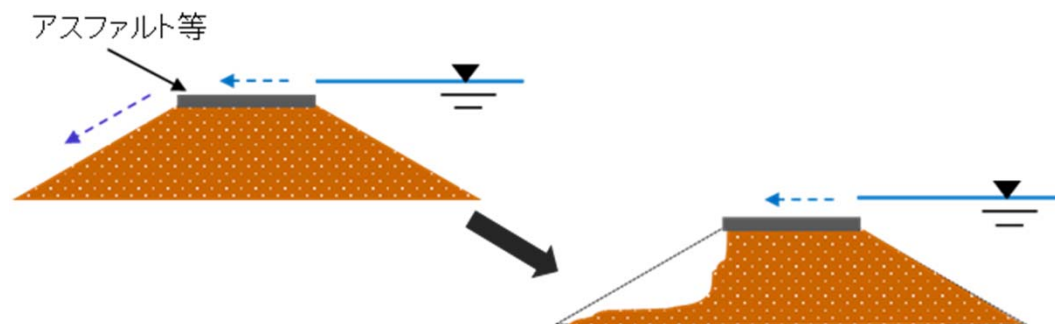
荒川右岸 板橋区舟渡地先(戸田橋上流)

堤防天端の保護

- 堤防天端をアスファルト等で保護し、法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす

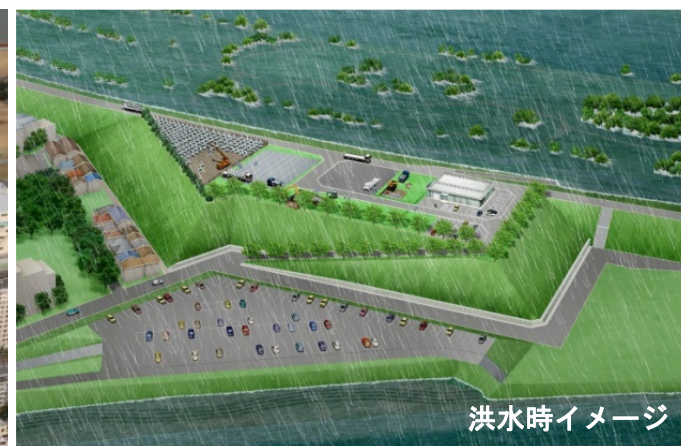


堤防天端をアスファルト等で保護した堤防では、ある程度の時間、アスファルト等が残っている。



○河川防災ステーションの整備

- 河川防災ステーションの整備を実施(関東地方整備局)



浮間地区荒川防災ステーション (関東地方整備局)

3) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための取組

■既設ダムの危機管理型運用方法の確立

○既存ダムの機能を最大限活用する運用方法の検討等

- 平成28年度は下記の項目について検討
 - 異常洪水時防災操作開始水位の検討
 - 特別防災操作に関する点検項目の検討 (二瀬ダム)
- 滝沢ダム及び浦山ダムについて、洪水調節機能の更なる有効な活用方法の検討を実施(水資源機構)

3) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための取組

■効果的な水防活動を行うための水防体制強化

○消防機関等との連絡体制の再確認と伝達訓練の実施・連携、協力に関する検討

- ・4月に水防連絡会を開催、5月に訓練を実施(関東地方整備局)
- ・平成29年5月25日に区内消防署及び消防団と合同で総合水防訓練を実施(文京区)
- ・消防署、消防団が参加する水防訓練を実施(足立区)

○重要水防箇所の見直し、水防資機材の確認及び共同点検の実施

- ・平成29年6月に国と都と危険箇所の合同点検を実施(関東地方整備局、墨田区、足立区)
- ・国、消防署と合同で共同点検を実施(関東地方整備局、江東区)

平成29年度 共同点検の実施について【荒川下流河川事務所】

【共同点検実施の経緯】

平成27年9月関東・東北豪雨を受けて、国土交通省では「避難を促す緊急行動」の一つとして、毎年、沿川自治体と合同で共同点検を実施しています。

避難を促す緊急行動

被災した場合に大きな被害が想定される国管理河川において、以下を実施

1. 首長を支援する緊急行動
～市町村長が避難の時期・区域を適切に判断するための支援～

【できるだけ早期に実施】

- トプセナ一等の開設
- 水害対応チェックリストの作成、周知
- 洪水に対しリスクが高い区域の共同点検、住民への周知

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

- 避難シミュレーションの公表
- 避難のためのタイムラインの整備
- 洪水予報文、伝達手段の改善
- 市町村へのリアルタイム情報の発表

2. 地域住民を支援する緊急行動
～地域住民が自らリスクを感知し、主体的に避難するための支援～

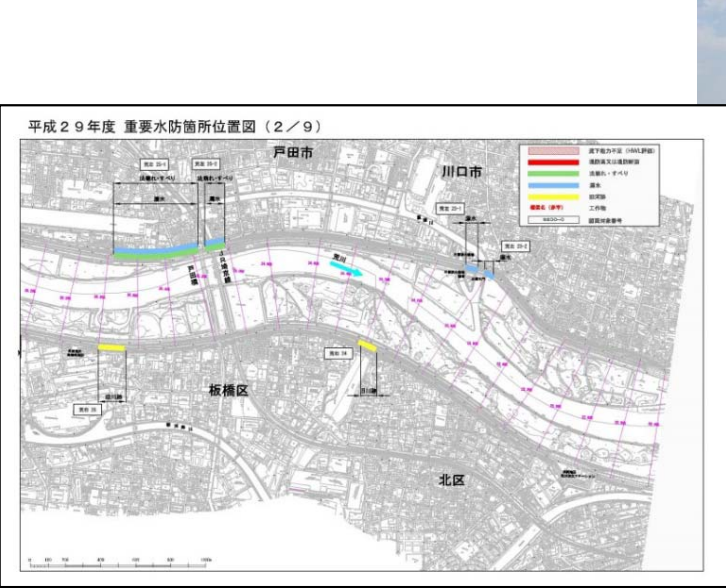
【できるだけ早期に実施】

- 洪水に対しリスクが高い区域の共同点検、住民への周知(再掲)
- ハザードマップポータルサイトの周知と活用促進

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

- 家屋倒壊危険区域の公表
- 避難シミュレーションの公表(再掲)
- 地域住民の所在地に応じたリアルタイム情報の発表

避難を促す緊急行動より

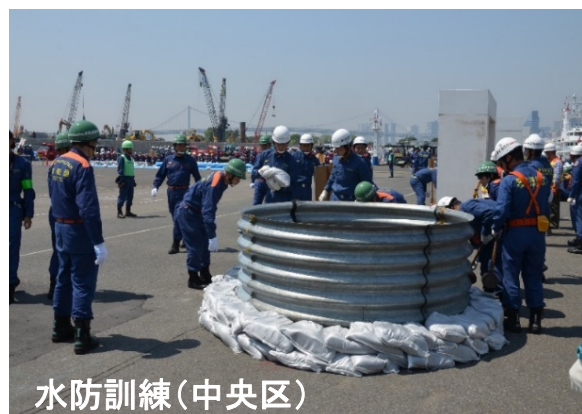


【H29年度共同点検の実施】

- ・リスクの高い重要水防箇所を対象に、台風シーズンを前に関係機関と合同で現地確認を実施し、出水時に被害発生恐れがある場所を事前に把握する。
- ・例年、年1回出水期前に実施する予定。

○毎年、関係機関が連携した実働水防訓練を実施(水防訓練の充実)

- 区、消防署、消防団と協働して水防訓練を実施(中央区)
- 平成29年5月25日に区内消防署及び消防団と合同で総合水防訓練を実施(文京区)
- 平成29年5月に管内消防署と合同水防訓練を実施(墨田区)
- 平成30年度足立区・第六消防方面合同総合水防訓練(足立区)



○水防活動の担い手となる消防団や水防協力団体の募集・指定促進・ 水防に関する広報の充実（水防団確保に係る取組）

- ・ 区内消防署と協同した入団促進活動を実施（千代田区）
- ・ 消防団イベント周知チラシにて、イベント周知と併せて消防団員の募集を実施（足立区）

この街を守る**消防団**
日頃の**訓練**にご理解ください

消防団は災害に備え区内各所で訓練を行い、災害時には消防署と共に消火・救助活動等を行います。
操法大会では日頃の訓練成果を分団ごとに競います。

5月27日(日) 9時から12時15分
千住消防団操法大会

場所: 中央卸売市場足立市場 住所: 足立区千住橋戸町50番地
問合せ: 千住消防署 03-3882-0119

※消防団員を随時募集しています。詳しくは千住消防署にお問い合わせください。

足立区 発行: 足立区災害対策課 ☎03-3880-5836

消防団イベント周知チラシ（足立区）

○迅速な水防活動を支援するため新技術を活用した水防資機材等の配備

- 区内全12か所に土のうステーションを配置(墨田区)
- 軽量型止水版等을新規で配備(足立区)



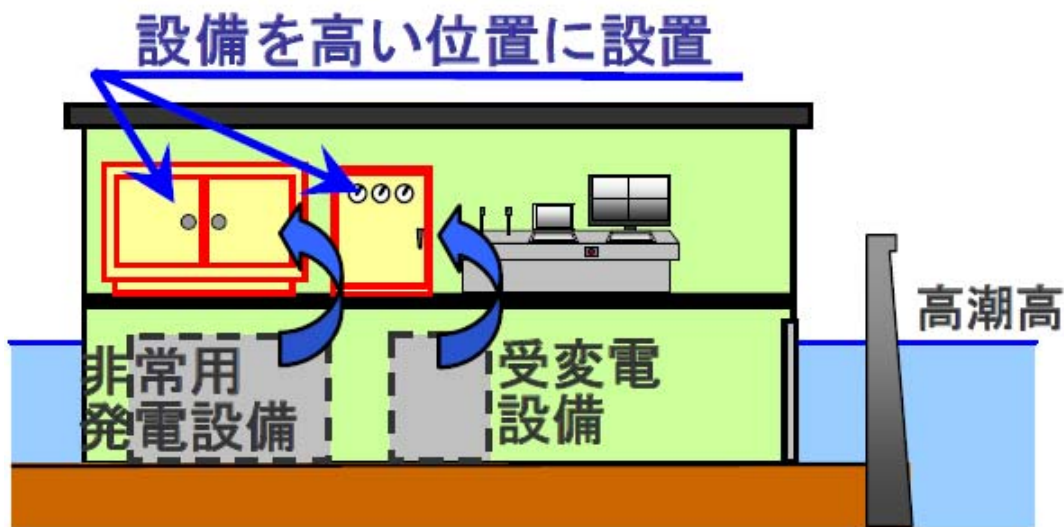
土のうステーション(墨田区)



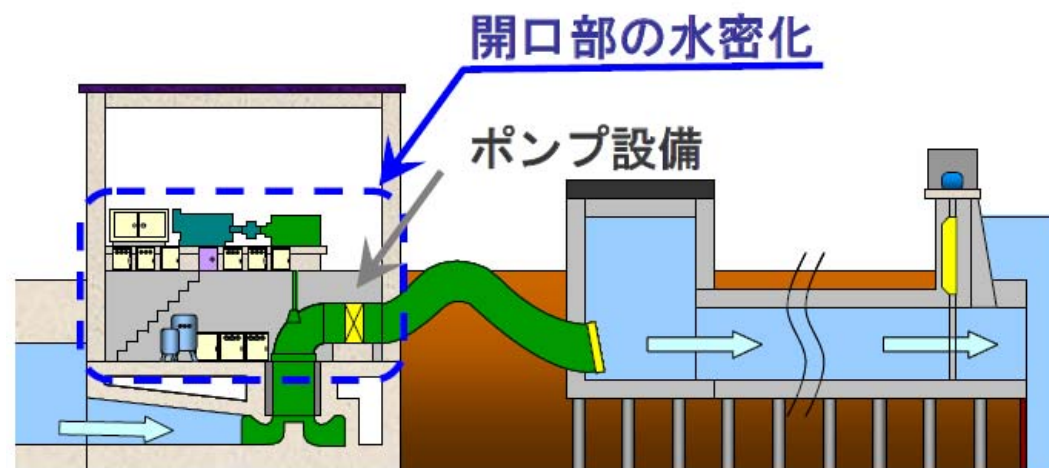
軽量型止水版(足立区)

○排水施設の耐水化を実施

- 排水機場の耐水化を実施するため、平成28年度から設計を実施(関東地方整備局)
- 水門及び排水機場の耐水化を「東部低地帯の河川施設整備計画(平成24年)」に基づき実施中(東京都)



水門管理棟の耐水対策



排水機場の耐水対策

※万一地震により堤防等が損傷し、施設が浸水した場合にも機能を保持することを目標に実施。



新芝川排水機場



綾瀬排水機場

3) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組

③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための取組

■排水計画作成及び訓練の実施

○排水ポンプ車出動要請の連絡体制を整備し、排水計画に基づく排水訓練の実施

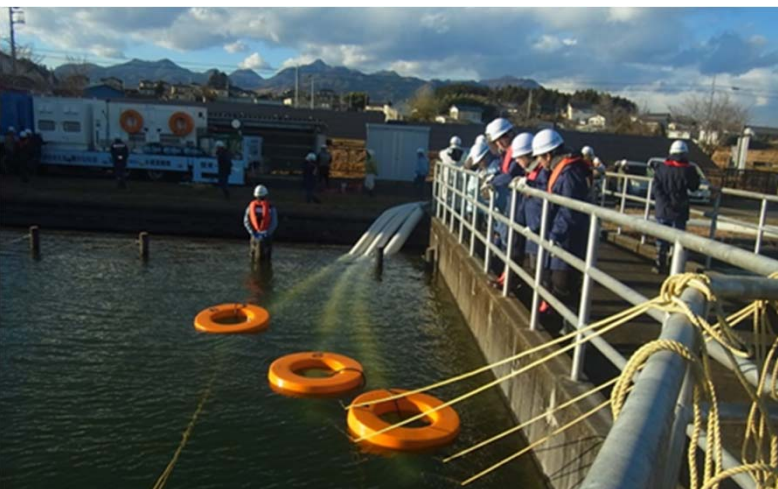
- 平成29年12月5日に群馬県内の現場で排水ポンプパッケージの設営、操作の訓練を実施(水資源機構)



群馬用水管理所職員による
模範演技



訓練模様



排水ポンプ
設置状況



吐き出し部状況